

# 5年生の算数

---



# 0.195を何倍すると1.95になるでしょうか。

---



0.195×□ = 1.95だから…

昨日、10個になったら1つ上の位にあがるって習ったから、10倍すればいい。

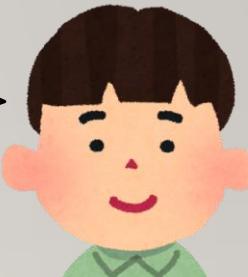
ほかにも整数と小数に共通するしくみはあるのかな？





整数や小数を10倍、100倍、1000倍すると位はどのように変わらるでしょうか。

1けた、2けた、3けたと上がります。(大きくなる)



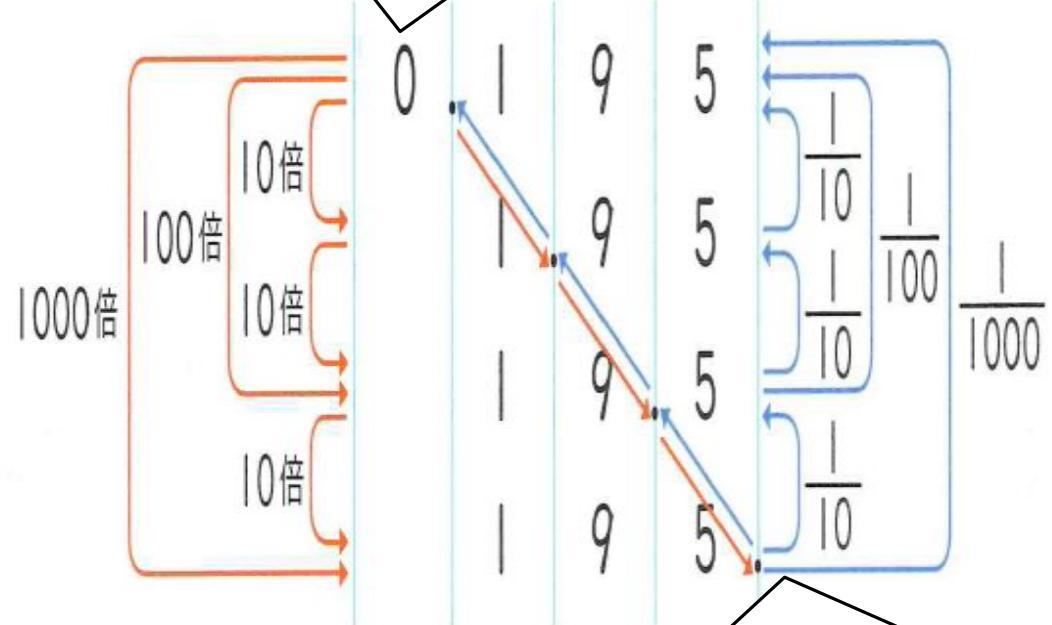
そうですね。では、

$\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にすると位はどのように変わりますか。



1けた、2けた、3けたと下がります。(小さくなる)

0を忘れずにね！



整数は小数点を書かないけど、一の位の右に小数点が隠れているんだね

今度は小数点に注目しましょう。  
10倍、100倍、1000倍すると、小数点は  
もとの位置からどちらに何けた移るかな

10倍で右に1けた、  
100倍で右に2けた、  
1000倍で右に3けた移っている！

そうですね！では、  
 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にすると、  
小数点はもとの位置からどちらに何けた移るかな

$\frac{1}{10}$ にすると左に1けた、  
 $\frac{1}{100}$ にすると左に2けた、  
 $\frac{1}{1000}$ にすると左に3けた移っているわ。

# 今日のまとめ

整数や小数を10倍, 100倍, ……すると,  
位が上がって, 小数点は, それぞれ右へ1けた,  
2けた, ……と移ります。

また,  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ , ……にすると,  
位が下がって, 小数点は, それぞれ左へ  
1けた, 2けた, ……と移ります。



教科書P14の  
たしかめ3・4・5に  
取り組みましょう。



### たしかめ3

#### ① 0.614の10倍の数



10倍すると小数点は右に1けた  
移るから... 06.14！あれ？



十の位の0を消し忘れているよ！  
答えは6.14だね！

#### ③ 48の $\frac{1}{10}$ の数



$\frac{1}{10}$ にすると小数点は左に1けた  
移るから答えは4.8！

#### ② 104.6の100倍の数



104.6の100倍だから  
だいたい10000になるはず



見当を付けると間違いが減るね！  
答えは10460！

#### ④ 1.73の $\frac{1}{100}$ の数



$\frac{1}{100}$ にすると小数点は  
左に2けた移るから答えは0.0173！

0.23を **100** 倍して、23とみます。

23×4の積を求めます。

その積を  **$\frac{1}{100}$**  にすると、0.23×4の  
積が求められます。

$$0.23 \times 4 = \boxed{0.92}$$

**100** 倍

$$23 \times 4 = 92$$

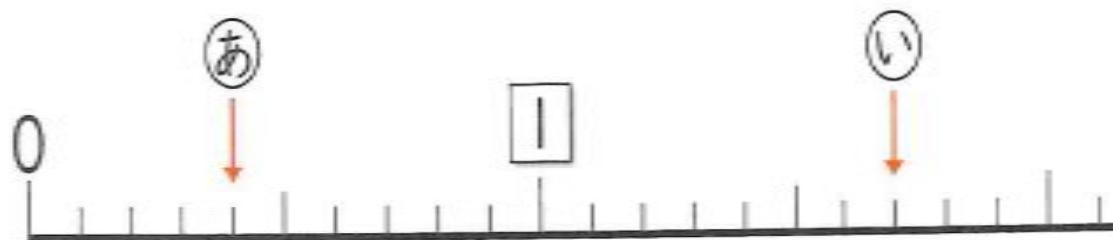
**$\frac{1}{100}$**

## たしかめ5

5

下の数直線で、Ⓐ, Ⓛのめもりが表す数はいくつでしょうか。

また、数直線の□のところを10, 0.1に変えると、Ⓐ, Ⓛのめもりが表す数はそれぞれいくつになるでしょうか。



もとの数直線では0から1まで10等分されているから、1めもりの大きさは0.1だね。  
あは4めもり、つまり0.1が4個分だから0.4  
いは17めもりだから0.1が17個分だから1.7だね。  
1のところを10に変えると1めもりの大きさも1けた上がり、0.1にすると1めもりの大きさは1けた下がるね。



答え  
10の時  
あ = 4  
い = 17  
0.1の時  
あ = 0.04  
い = 0.17